2013 年 7 月 19 日

NEWS RELEASE

コムチュア株式会社

「ITサービスマネジメントシステム」(ISO20000 規格) 認証取得について

コムチュア株式会社(東京都品川区、代表取締役会長:向浩一、以下「当社」)の 100%子会社であるコムチュアネットワーク株式会社(東京都品川区、代表取締役社長:山口正春、以下「コムチュアネットワーク」)は、MSP リモート運用監視サービスを対象に 2013 年 7 月 18 日 (木) に IT サービスマネジメントの国際規格である「ISO/IEC 20000-1:2011 (JIS Q 20000-1:2012)」の認証を取得しました。

東日本大震災以降、企業におけるリスク管理や BCP に関する意識が高まり、クラウドサービスをはじめとする、外部データセンタを活用した情報システムの運用需要が増加傾向にあります。これに伴い情報システムの運用業務の高度化が要求されています。
コムチュアネットワークでは、お客様から情報システムをお預かりし、リモートでお客様のシステムを監視する「MSP リモート監視サービス」を提供しています。このたび本サービスにおいて、高品質かつ安定的なサービスの提供を目的として、ISO20000 の認証を取得いたしました。

お客様とのサービスレベル契約や運用レベル契約を履行する為には ISO9001 だけでは十分にカバーする事ができません。コムチュアネットワークでは、ITサービスの運用維持管理に関する国際規格である ISO20000 の認証取得を通して、ITIL(※)をベースとしたITサービスマネジメントシステムを構築しました。

これにより、運用維持管理業務の PDCA が確立しますので、国際規格に準拠した高品質で安定した IT サービスの提供が可能となります。また審査登録機関の定期的な審査により、認証基準への適合性と有効性が継続的に維持されます。さらに当社グループにおけるお客様満足度調査結果や、障害の記録等を活用し、システム運用の品質およびITサービスの向上に努めてまいります。

今後も当社グループは、積極的に認証登録範囲を拡大し、お客様にご満足いただけるサービスの提供に努めてまいります。それによりクラウド環境のリモート監視サービス、委託型の運用サービスのビジネスを拡大してまいります。

詳細は別紙をご覧ください。

- (※) IT インフラストラクチャ・ライブラリ (Information Technology Infrastructure Library)。IT サービスマネジメントのベスト・プラクティスを集めたフレームワークで、英国の政府機関により作成・文書化されたものです。IT 運用における実際の知識やノウハウが集約されており、業界のデファクト・スタンダートとして認知されています。

（別紙）

「IT サービスマネジメントシステム」(ISO20000 規格）の認証取得について

1. 認証規格

ISO/IEC 20000-1:2011 (JIS Q 20000-1:2012)

2. 認証登録番号

JMAQA-T004

3. 登録範囲

コムチュアグループ向けMSPリモート運用監視サービス

4. 登録日

2013 年 7 月 18 日 (木)

5. 審査登録機関

一般社団法人日本能率協会　審査登録センター